

12月20日（土）高知大学朝倉キャンパス陸上競技場にて。

お天気にも恵まれ、途中強い日差しに上着を脱がされながら、教職員運動会が実施されました。精鋭157人が、学長、4名の理事の5チームに分かれ、和気あいあいと和やかに競い合いました(°Д°)v

普段接点のない教職員が話をしながら一緒にミッショントリニティをこなす、良い機会でした。

運動会の実況中継をしていた職員、きっと学生時代は放送部だろうなという感じでした。全員リレーで200メートル、100メートル両方走りますと手を挙げた職員、高校体育会のTシャツを着こんでいました。的確に備品や機材の扱いに指示を出していた医療検査系の職員、毎回準備運動の手本を務める職員、揉め事の判定を下す人事課長、いろいろな能力と人材がいることに改めて気づかされます。

私（廣瀬）の紅組は途中まで断トツのビリでしたが、後半追い上げました（笑）

13競技というけっこうハードな運動会で、途中ベテラン職員からは「しんどい」「最後のリレーまで体力が持たない」と言葉も漏れていきましたが、大きなケガもなく無事終えられたようで何よりです。

このイベントは男女共同参画推進室の「ウェルビーイング研究環境実現イニシアティブ（学長裁量経費）」より一部経費の支援を受けております。





学長の2026年新年の決意では、運動会を恒例の行事にするとのことでした。少しずつ、男女共同参画カラーに染めていきたいです。